

リカロマ *home+* (意匠登録第1559759号)

~家庭用蒸留器~ (アロマウォーター専用)

本体セットサイズ: 幅25 奥行き12 高さ36cm

※ 各種パーツのみの販売も可能です、メールまたはお電話で担当者までお問い合わせ下さい。

※ 改良の為、予告なく製品仕様を変更する場合がございますので予めご了承下さい。

取扱説明書

お使いになる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

本体、冷却ボウル、抽出管などは耐熱ガラス製です。

お取扱いによっては思わぬ怪我にも繋がりますので、十分にご注意の上お使いください。

また、製品の使用上、IHヒーターで加熱のため

生産物のアロマウォーター やガラス本体などが高温になります。

使用時の倒壊に注意し、お子様お年寄りやペットの近くでのご使用はおやめください。

本体などは、耐熱ガラスを素材として、国内の理化学ガラス職人が手作りで作成しています。

機械生産とは違った、手作り感や理化学らしいデザインでインテリアとしてもお楽しみいただけますが
万が一、製品の不具合などが感じられましたらご使用を中止して下記販売元までご相談ください。

ご家族で、手軽に自分だけの香りを作れるリカロマを正しくお使いになり
楽しい「香りのある生活」をお楽しみください。

ガラスパーツについて: 国産ガラス素材 (硼珪酸ガラス・耐熱ガラス)

製造販売元: 關谷理化株式会社

東京都中央区日本橋室町4-3-5

TEL 03-3241-4758

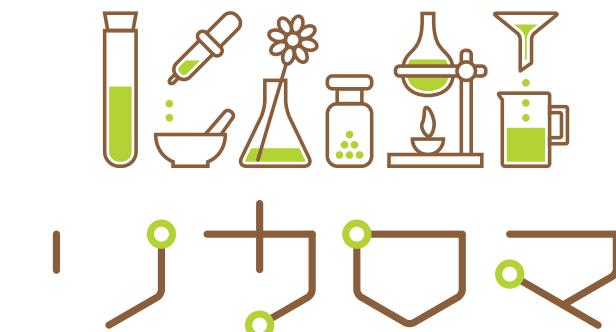
店舗情報 : リカシツ

東京都江東区平野1-9-7 fukadaso102

<https://www.rikashitsu.jp/>



2401200



home+



リカロマとは…

リカシツが提案する理化学ガラス職人が手作りで作成し
理化学的な冷却システムで考えられた「安心・安全・安らぎ」をコンセプトにした
家庭用アロマウォーター専用蒸留器です。

ご家庭のIHヒーターを使って
水、冷凍庫の水、お気に入りのハーブで自家製アロマウォーターが作れます。
IHヒーターの種類によっては使えない場合がございます。ご購入前にご確認下さい。

リカロマは、微量の精油成分が入ったアロマウォーターを作る事ができ
香りがよく様々な使い方ができます。

本体・冷却ボウル・抽出管・受けピーカーは理化学研究用の硼珪酸ガラス素材で
作られており「耐熱性・耐薬品性・透明性」に優れ移り香りもありません。

理化学研究用ガラスを作る日本のガラス職人が一つ一つ手作りした
安心・安全の日本製です。

一般の乾燥・生ハーブもご使用になれます。

安全に正しくお使いいただくために

- 製品本来の用途、使用目的に添って正しくお使いください。
- 本製品は、IHヒーター専用です。直火、電熱器、裸火などのご使用はおやめください。
- 使用中は、本体や各部品が熱くなるため、冷めるまで絶対に触れないでください。
- お子様、お年寄りやペットの手に触れる場所には置かず、誤った使い方には十分注意してください。
- 空焚きに注意し、水が無くなる前に加温を必ず止めてください。
- ガラス製品は、滑りやすいので洗浄時などは十分に気を付けてお取扱いください。
- 製品を洗う場合は、液体の中性洗剤をご使用ください。(研磨剤入りの洗剤は使用しないでください)
- ガラス素材を使用していますので、その強度及び安全性をお確かめの上ご使用ください。
- 安全にお使いいただくため、取扱い説明をよく読んで正しくお使いください。

【注意事項】

- 抽出したアロマウォーターは、できるだけ早く使いましょう。
- 保存したい場合は、消毒した遮光瓶に入れ冷蔵庫での保存をお勧めします。
- 管理状態にもよりますが、2~3週間程度で使い切りましょう。
- 精油が大量に抽出できた場合は、アロマウォーターとの分離管理をしっかりとしましょう。
- 精油が多く混じると、皮膚刺激が強くなったり、家具などの塗装を痛めることができます。
- 分離管理して、十分な自己責任のもと衛生面や環境に注意しましょう。
- 飲料用ではありませんので特にお子様やお年寄りの誤飲には注意しましょう。
- IHヒーターの種類によっては反応しない物もあります。事前にご確認ください。

各種パーツのなまえ(セット内容)

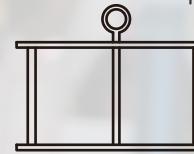
冷却ボウル(シリコンOリング・ノズル用キャップ・ビニールホース付) ×1



細ねじ瓶(250ml) ×1



インナーハーブ台(SUS 304) ×1



抽出管(シリコンチューブ付) ×1



本体 ×1

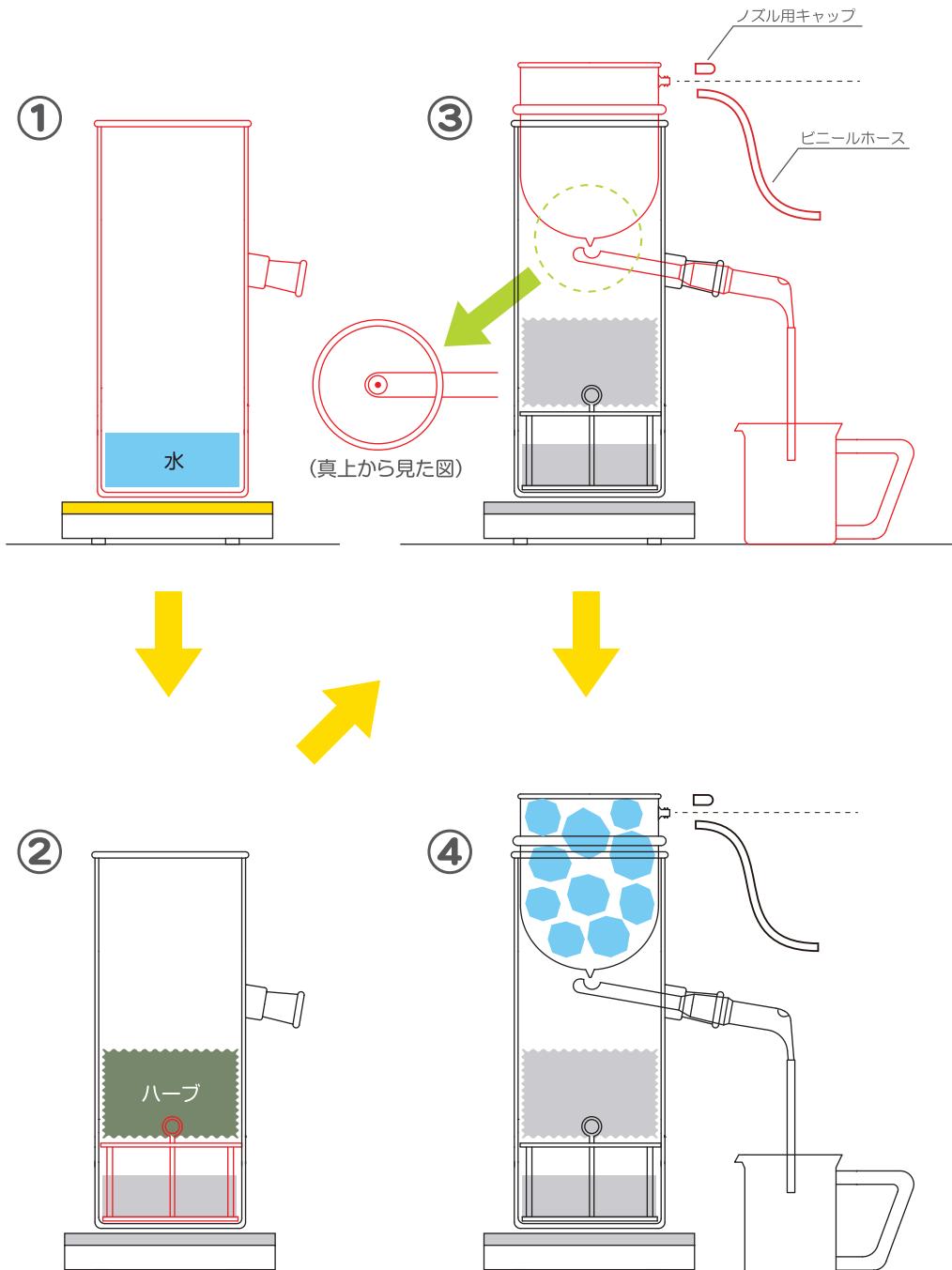


取手付ビーカー(200ml) ×1



※各種パーツのみの販売も可能です。(メールまたは、お電話でお問い合わせ下さい)

組み立て方と使い方



- ①**
 - 本体をIHヒーターの中央に乗せます。
 - 付属の取手付きビーカー（200ml）で、水450mlを本体に静かに注ぎ入れます。

- ②**
 - インナーハーブ台を本体の下に静かにセットします。
 - 下の反応プレートは、本体底部に平らにセットされていること確認してください。
 - 乾燥ハーブの場合は約50gを入れてください。その際、抽出管連結部に葉・茎・枝などが入らないように注意しましょう。連結が出来ず、アロマウォーターが取れないことがあります。
 - また、上から強く押すとインナーハーブ台が変形したりしますので注意しましょう。

- ③**
 - 冷却ボウルを本体にセットします。その際シリコンOリングが冷却ボウルの下部にあり本体とのクッションになるようご確認ください。
 - 抽出管を本体にセットします。真上から見て抽出管の受け部が冷却ボウル先端の中央に来るようにしてください。先端と受け部は、少し離れています。
 - その際、本体が倒れないようにご注意ください。
 - 取手付きビーカーをシリコンチューブの下にセットします。（蒸留水200ml採取の場合は、付属のノズル用キャップをご利用ください）
 - 200ml以上を連続的に作る場合は、付属のビニールホースを接続し排水してください。ビニールホースの先端は開放状態で使用し、排水の水中には入れないでください。

- ④**
 - セットが完了したら、IHヒーターで加温を開始してください。
 - 沸騰が始またら、用意した氷（冷凍庫品 または コンビニ等）を500g程度冷却ボウルに静かに入れてください。その際、氷に塩を大さじ1～2杯かけると氷が溶けにくくなります。アロマウォーターが100ml程度取れると、氷が少なくなりますので約500g程度、氷を加えてください。（※空焚きは絶対しないで下さい）
 - アロマウォーターが抽出管通り、ビーカーに集まります。目安として200mlのアロマウォーターが取れたら（約45分程度かかります）IHヒーターは必ず止めてください。その間、その場から離れず空焚きや倒壊にご注意ください。
 - IHヒーターを止める時は、シリコンチューブをアロマウォーター水面から上げてください。特に、空焚きは、破損などにもつながり危険ですので絶対にしないで下さい。
 - 十分に本体や各部品やアロマウォーターが冷えたのを確認してください。冷えたのを確認してから、保存や洗浄を行ってください。

【注意】氷の追加は出来ますが、溶けた水がこぼれない程度にしてください。

また、加熱途中に冷却ボウルを外して氷を追加したりすることは絶対にしないでください。熱い蒸気が出て、思わぬ事故につながります。